

大規模施設園芸の生産性を 飛躍的に向上させる スマート技術体系の実装

大阪府立大学
農研機構野菜花き研究部門
シャープ株式会社
みのりラボ株式会社
株式会社チャスキー
株式会社大和コンピューター
大分県西部振興局
株式会社タカヒコアグリビジネス

大規模施設園芸における生産性向上のための一貫体系

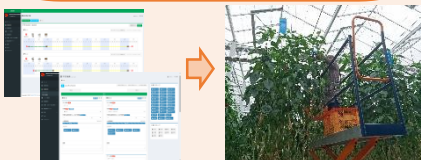
◎雇用型の大規模施設園芸における生産管理を飛躍的にスマート化するために、安価で普及性のある生産管理支援システムと無人搬送システムとを導入する。これにより、生産性を15%向上させる

導入する先進技術

1) 生産管理

計画立案が容易かつ正確に

①生産管理支援システム



- 生育予測とAIの活用による計画立案
- 入力は、PC、スマホで容易
- ベンチャーの機動力で安価に提供
- 計画の確度向上による人件費削減

2) 作業実施

作業が迅速・省力に

②無人搬送システム



- 物資搬送の迅速化・省力化
- 作上時の残渣処理の迅速化・省力化

3) 環境制御

栽培環境が最適に

③統合環境制御システム



- 生育促進・収量および品質向上
- データの蓄積および見える化
- データによる生育（収量）予測

4) 育苗

高品質苗の入手が容易に

④人工光苗生産システム



- 苗質向上による生育促進
- 育苗の省力化
- 育苗時の省資源化

5) 栽培

暑熱の克服が容易に

⑤細霧発生システム



- 高温期の暑熱からの解放
- 労働環境改善による作業速度向上
- 高温抑制による作期延長

6) 収穫・選果

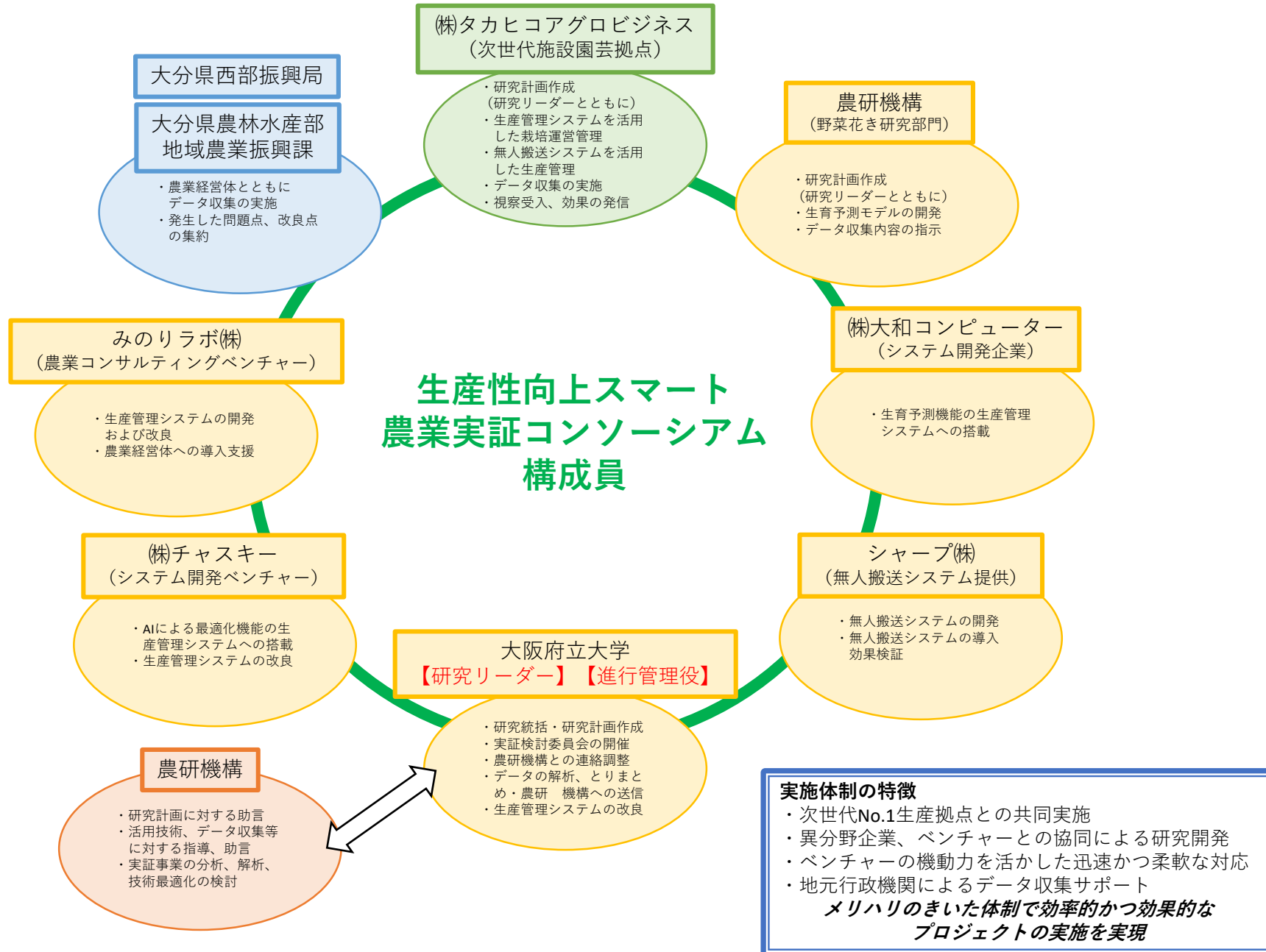
選果が自動かつ高速に

⑥自動選果システム



- 煩雑な作業からの解放
- 自動化による人件費削減
- 収穫物の選果精度向上

実証事業実施体制



実証を行う現場（愛彩ファーム九重）

